

■コメント

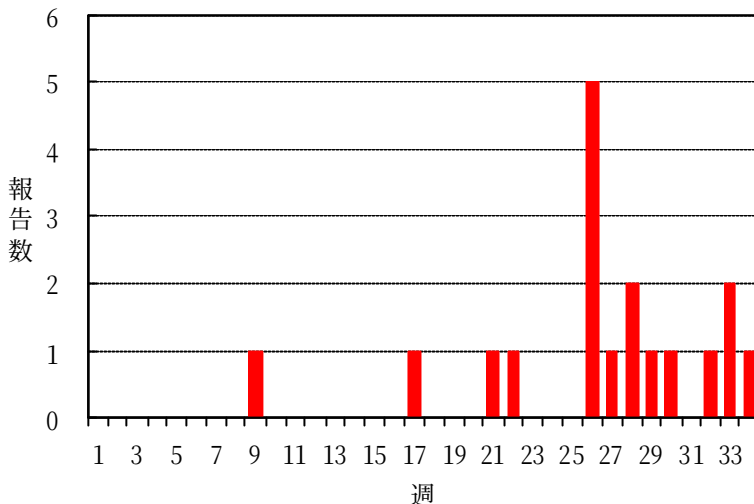
1. 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告があり、今年の累計は18件となりました。これはすでに昨年1年間の報告数（15件）を超えています。第26週以降報告が続いており注意が必要です。

2. 感染性胃腸炎

定点当り3.25人とほぼ横ばいとなっています。

腸管出血性大腸菌感染症 2006年第34週まで



■5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	0.07	
咽頭結膜熱	7	0.29	0.26		流行性耳下腺炎	8	0.33	1.32	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	0.41		RSウイルス感染症	-	-	/	
感染性胃腸炎	78	3.25	2.66	⇒	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	16	0.67	0.59		流行性角結膜炎	14	1.75	1.58	
手足口病	8	0.33	0.69		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	10	0.42	0.34		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.32	
突発性発疹	33	1.38	1.18		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.31	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.02		成人麻疹	1	0.14	-	
ヘルパンギーナ	7	0.29	0.72						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	18	男性(10歳未満)

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

			A群溶血性レンサ球菌咽頭炎																																			
			インフルエンザ (注1)		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳		風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (注2)		流行性耳下腺炎		RSウイルス 感染症		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎		クラミジア肺炎 (注3)		成人麻しん	
報告数	広島市	第30週	1	5	26	78	24	9	19	16	1	-	46	-	14	-	2	15	-	8	5	-	-															
		第31週	-	9	25	85	19	12	14	14	-	-	27	1	11	-	-	10	-	6	15	-	-															
		第32週	-	14	13	98	11	6	14	15	2	-	25	-	12	1	-	11	-	2	10	-	-															
		第33週	-	7	15	75	7	4	7	21	-	-	8	-	6	-	-	9	-	-	11	-	-															
		第34週	-	7	11	78	16	8	10	33	-	-	7	-	8	-	-	14	-	1	2	-	1															
定点当り	広島市	第30週	0.03	0.21	1.08	3.25	1.00	0.38	0.79	0.67	0.04	-	1.92	-	0.58	-	0.25	1.88	-	1.14	0.71	-	-															
		第31週	-	0.38	1.04	3.54	0.79	0.50	0.58	0.58	-	-	1.13	0.04	0.46	-	-	1.25	-	0.86	2.14	-	-															
		第32週	-	0.64	0.59	4.45	0.50	0.27	0.64	0.68	0.09	-	1.14	-	0.55	0.05	-	1.57	-	0.29	1.43	-	-															
		第33週	-	0.29	0.63	3.13	0.29	0.17	0.29	0.88	-	-	0.33	-	0.25	-	-	1.13	-	-	1.57	-	-															
	全国	第34週	-	0.29	0.46	3.25	0.67	0.33	0.42	1.38	-	-	0.29	-	0.33	-	-	1.75	-	0.14	0.29	-	0.14															
第32週		0.02	1.01	0.70	2.49	0.78	1.35	0.35	0.75	0.01	0.01	1.22	0.01	1.42	-	0.02	1.12	0.02	0.12	0.45	0.01	-																
			第33週	0.01	0.80	0.48	2.15	0.69	0.94	0.25	0.64	0.01	-	0.77	0.01	1.18	0.04	1.17	0.01	0.08	0.41	-	-															

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	0	男	2006/07/23	糞便 鼻汁(拭い液)	パレコウイルス
咽頭結膜熱 細菌性髄膜炎	9	女	2006/07/09	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
感染性胃腸炎	0	女	2006/07/17	糞便 鼻汁(拭い液)	パレコウイルス
無菌性髄膜炎	8	女	2006/07/07	咽頭拭い液 髄液 糞便	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	7	男	2006/07/08	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	4	男	2006/07/10	髄液	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	5	男	2006/07/11	髄液 糞便	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	8	女	2006/07/18	髄液	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	6	男	2006/07/20	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	7	男	2006/07/21	髄液	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎(疑) 不明熱	0	男	2006/07/16	髄液 糞便	エコーウイルス18型
急性咽頭炎	0	男	2006/07/13	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
無呼吸症候群	0	女	2006/07/14	咽頭拭い液 髄液 糞便	パレコウイルス
喘息様気管炎	0	男	2006/07/10	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
不明熱	0	男	2006/07/12	糞便	エコーウイルス18型

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第34週 8月21日～8月27日)